

城山憲法九条の会のあゆみ

◆「城山憲法九条の会」の結成

城山憲法九条の会は、長崎市の城山小と西城山小の校区を中心に2005年1月19日に発足。地域在住の「長崎県九条の会」代表世話人・下平作江さん（原爆遺族会長）を発起人に12人の世話人（現在14人）で発足しました。原爆落下中心地から数百メートルの「九条の会」として、「再び戦争しない」、「被爆者はつぐらぬ」を合い言葉に、憲



'05.2.20.結成のつどい

法九条を守るために思想・信条の違いをこえて手をつないで運動をすすめています。

世話人のなかで被爆者が大きな役割をはたしており、原爆遺族会会長、長崎証言の会代表委員、カトリック神父、牧師、小児科医院長、歯科医師、音楽家、大学・高校の教師、幼稚園園長など様々な分野の人たちで構

成しています。

◆活動の目標と内容

※城山地域で、「憲法九条は守る」の声を住民の過半数に広げ、国民

投票になっても九条を守り抜くことを目標に活動しています。

※賛同者を広げ、賛同者に依拠して運動を広げていきます（現在160人）。

※憲法、特に9条への確信を広めるために、憲法学習会、講演会などを開催しています。

※地域の人に広く訴えるために、映画会、街頭宣伝、署名行動などを継続しておこないます。

※定期的な世話人会の開催（毎月1回程度）、「城山憲法九条の会ニュース」の発行（現在13号まで発行、賛同者へ届ける）、募金活動などにとりくみます。

※「城山憲法九条の会」のホームページをつくり発信します（城山憲法九条の会で検索可）。



'05.5.26.学習会「本当の脅威は何か」

◆結成後の活動の紹介

2005年

1月19日「城山憲法九条の会」結成。

2月20日「結成のつどい」（城山小学校から会場使用を断られ、城栄会公民館で開催）。被爆者・下平作江さんの被爆体験を聞く

会と音楽家・園田鉄美さんの歌と演奏。

3月28日戦争体験者の話を聞く会「ノモンハンのたたかいのなかで」

(講師は世話人・井手武雄さん、城栄会公民館で)

5月3日「ながさき9条フェスタ」に参加。

5月26日学習会「ほんとうの脅威は何か？北朝鮮のミサイル、核を考える」(講師は長崎大学助教授・富塚明さん、友愛社会館幼稚園で)。

9月10日講演会「戦争中の暮らし」(講師は世話人・広瀬方人さん、

他の「九条の会」との交流会(憲法九条の会、諫早、うらか

み憲法九条の会が参加、

城栄会公民館)。

10月25日「映画 日本国憲法」の上

映会(友愛社会館幼稚園

で)。

11月3日「ながさき9条フェスタ」

に参加して活動報告。

12月10日自民党の改憲案についての学習会(講師は長崎大学助教授・

井田洋子さん、カトリック城山教会で)。

12月19日「長崎県九条の会」よびかけの交流会に参加。

2006年

1月14日城栄商店街で「憲法9条守れ」の街頭署名行動(10人で82筆)。

2月18日「映画 日本国憲法」上映会(2回目、友愛社会館幼稚園)。

4月23日「被爆体験は九条の原点」と

して、原爆遺跡めぐり(城山

小の被爆校舎、記念館、嘉代

子桜、原爆柿の木、油木防空

壕など)。

5月3日「県九条の会」講演会と「な

がさき9条フェスタ」に参加。

5月20日城栄商店街で街頭署名行動

(2回目、10人で80筆)。

6月10日佐久間洋子事務局長が「9条の

会」の全国交流会に参加。

6月17日「県九条の会」よびかけの全国

交流会の報告会に参加。

6月24日「講演と音楽のつどい」(講師は

活水大学講師・渡邊弘さん、音

楽は園田鉄美さんとうたごえグ

ループ、友愛社会館幼稚園で)。

11月22日城栄商店街で「憲法9条守れ」

の街頭署名行動(5人、70筆)

12月17日長崎9条フェスタ(公会堂)で楠

田代表世話人夫妻が活動報告。



10/24テレビが取材した映画会

城山憲法九条の会

共同代表 下平作江(原爆遺族会長) 楠田昌子(歯科医師)

連絡先 〒852-8015 長崎市春木町15-35 佐久間洋子

TEL(FAX)095-861-3385(又は090-1977-2495)

メールアドレス siroyama9@mxm.cncm.ne.jp

ホームページ http://www1.cncm.ne.jp/~tfukama/framepage1.html